平成２５年度　刈谷市事務事業評価シート　（様式１）

会計名	款	項	目	事業名	担当部	担当課	担当係
一般会計	10	5	12	南部生涯学習センター施設管理事業	生涯学習部	南部生涯学習センター	

PLAN（計画）

A 事業概要

総合計画施策体系	分野	教育文化
	基本施策	生涯学習
	施策の内容	生涯学習施設の利用促進
目的		生涯学習施設として良好な維持管理に努め、利用者の利便性を図る。
主たる内容		施設の維持管理を行うために、受付案内業務、施設清掃、各種設備機器の日常及び定期点検を通じて、施設の適正な管理を行う。
位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画
	根拠法令	生涯学習振興法、刈谷市生涯学習センター条例
対象者		市民
事業期間		平成１３年度　～
実施方法		■直営　■委託　□指定管理　□補助・助成　□その他

DO（実施）

B 事業実績

２２年度実績	２３年度実績	２４年度実績	２５年度計画
・需用費 （光熱水費・修繕料ほか） ・役務費（電話料ほか） ・委託料 建物清掃業務委託 設備等保守管理業務委託 警備保障委託 樹木管理業務委託ほか ・使用料及び賃借料 （情報機器借上料ほか）	・需用費 （光熱水費・修繕料ほか） ・役務費（電話料ほか） ・委託料 建物清掃業務委託 設備等保守管理業務委託 警備保障委託 樹木管理業務委託ほか ・使用料及び賃借料 （情報機器借上料ほか）	・需用費 （光熱水費・修繕料ほか） ・役務費（電話料ほか） ・委託料 建物清掃業務委託 設備等保守管理業務委託 警備保障委託 樹木管理業務委託ほか ・使用料及び賃借料 （下水道使用料ほか）	・需用費 （光熱水費・修繕料ほか） ・役務費（電話料ほか） ・委託料 建物清掃業務委託 設備等保守管理業務委託 警備保障委託 樹木管理業務委託ほか ・使用料及び賃借料 （下水道使用料ほか）

成果（できたこと）	個人利用者を含む、多くの利用者が快適に利用できるよう適切な管理を行った。
課題（できなかったこと）	施設の適切かつ効率的な維持管理（節電などの強化）を行いながら、利用者に快適に利用していただける様、施設の管理運営を行う必要がある。

指標名称（単位）		実績値 ２２年度	２３年度	２４年度	目標値 ２５年度	２７年度
成果指標	施設利用者件数（件）	3,675	3,551	3,700	3,700	3,800
成果指標	施設利用者人数（人）	56,225	52,337	62,000	62,000	63,000

他市との比較検証

C 事業コスト

単位：千円		２２年度（決算）	２３年度（決算）	２４年度（決算）	２５年度（予算）
事業費　①		83,531	81,281	79,649	101,265
財源	特定財源	14,974	14,279	21,555	23,605
財源	一般財源	68,557	67,002	58,094	77,660
職員人件費　②		5,799	5,743	5,659	5,895
総事業費（①＋②）		89,330	87,024	85,308	107,160

建設事業		
全体事業費（単位：千円）	0	２４年度特定財源名称
２４年度迄の累積事業費	0	生涯学習センター使用料、行政財産目的外使用料、施設管理負担金
２６年度以降の事業費見込	0	

２４年度 事業費内訳

合計	79,648,793 円
需用費	27,373,098 円
役務費	223,178 円
委託料	49,558,391 円
使用料及び賃借料	2,494,126 円

平成２５年度　刈谷市事務事業評価シート　（様式１）

会計名	款	項	目	事業名	担当部	担当課	担当係
一般会計	10	5	12	南部生涯学習センター施設整備事業	生涯学習部	南部生涯学習センター	

PLAN（計画）

A 事業概要

総合計画施策体系	分野	教育文化
	基本施策	生涯学習
	施策の内容	生涯学習施設の利用促進
目的	施設の利便性、快適性の向上、施設寿命の長期化を図る。	
主たる内容	施設の老朽化が進む中、施設を良好に維持し、施設寿命の長期化を図るための計画的な修繕	
位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画
	根拠法令	
対象者	市民	
事業期間	平成１３年度　～	
実施方法	■直営　□委託　□指定管理　□補助・助成　□その他	

DO（実施）

B 事業実績

２２年度実績	２３年度実績	２４年度実績	２５年度計画
熱源用冷温水ポンプ整備修繕 熱源用冷却水ポンプ整備修繕 冷温水発生機補修 園路透水舗装工事	下水道接続工事	デジタルサイネージ導入 監視カメラ増設工事	――――

成果（できたこと）	汚水等の処理方式を浄化槽から下水道処理方式に変更し、適切な施設整備を行った。
課題（できなかったこと）	老朽化した設備機器などを効果的に修繕及び更新を実施して行く必要がある。

指標名称（単位）	実績値 ２２年度	２３年度	２４年度	目標値 ２５年度	２７年度
指標					
指標					

他市との比較検証

C 事業コスト

単位：千円	２２年度（決算）	２３年度（決算）	２４年度（決算）	２５年度（予算）
事業費　①	17,130	10,311	1,962	0
財源　特定財源	0	0	0	0
財源　一般財源	17,130	10,311	1,962	0
職員人件費　②	2,899	2,154	2,122	0
総事業費（①＋②）	20,029	12,465	4,084	0

建設事業	
全体事業費（単位：千円）	0
２４年度迄の累積事業費	0
２６年度以降の事業費見込	0

２４年度特定財源名称

２４年度事業費内訳

合計	1,961,757 円
委託料	1,068,900 円
使用料及び賃借料	52,857 円
工事請負費	840,000 円

平成２５年度　刈谷市事務事業評価シート　（様式１）

会計名	款	項	目	市民講座開設事業	担当部	生涯学習部
一般会計	10	5	12		担当課	南部生涯学習センター
					担当係	

PLAN（計画）

A 事業概要

総合計画施策体系	分野	教育文化
	基本施策	生涯学習
	施策の内容	学習機会の充実
目的	多様化する市民の学習要求に応え、誰もが気軽に学べる機会と場所を提供し、生涯学習の推進と支援を図る。	
主たる内容	市民ニーズの把握に努め、市民講座は前期6講座、後期7講座に分けて約4か月間（各12回程度）、ものづくり体験教室は6回開催する。市民講座については1講座当たりの受講者数は10～25人程度、ものづくり体験講座については1講座当たりの受講者数は15～20人程度で実施し、小学生から大人まで広く市民が気軽に学習活動に触れることができる場を設ける。	
位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画
	根拠法令	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律
対象者	市民	事業期間　平成１３年度　～
実施方法	■直営　■委託　□指定管理　□補助・助成　□その他	

DO（実施）

B 事業実績

２２年度実績	２３年度実績	２４年度実績	２５年度計画
○実施講座　15講座 受講者数　193人 ○ものづくり体験教室　6回 受講者数　37人	○実施講座　13講座 受講者数　178人 ○ものづくり体験教室　6回 受講者数　25人	○実施予定講座　13講座 受講予定者数　183人 ○ものづくり体験教室　6回 受講者数　33人	○実施予定講座　13講座 受講予定者数　186人 ○ものづくり体験教室　6回 受講予定者数　144人

成果（できたこと）	受講者の知識・教養の向上・技能の習得に資するとともに、学習者相互の交流の場を提供することにより、生涯学習活動の推進に貢献することができた。
課題（できなかったこと）	講座受講者率の向上を図るとともに講座受講後の施設利用の促進を図るため、自主サークルへの参加や新たな自主サークルの結成を促進する必要がある。

指標名称（単位）		実績値 ２２年度	２３年度	２４年度	目標値 ２５年度	２７年度
成果指標	講座数（講座）	15	13	13	13	13
成果指標	受講者数（人）	193	178	183	186	186

他市との比較検証	近隣市においても、市民が多様な学習機会の提供を受けることができるよう地域の特性や公共的課題を鑑み、多種多様な講座を開催し、生涯学習の推進を行っている。

C 事業コスト

単位：千円		２２年度（決算）	２３年度（決算）	２４年度（決算）	２５年度（予算）
事業費　①		2,335	2,511	2,421	2,727
財源	特定財源	721	770	789	705
	一般財源	1,614	1,741	1,632	2,022
職員人件費　②		5,799	5,743	5,659	5,895
総事業費（①＋②）		8,134	8,254	8,080	8,622

２４年度事業費内訳	
合計	2,421,030 円
報償費	1,120,000 円
需用費	135,680 円
役務費	45,000 円
委託料	1,120,350 円

建設事業		
全体事業費（単位：千円）	0	２４年度特定財源名称
２４年度迄の累積事業費	0	市民講座受講料
２６年度以降の事業費見込	0	

平成２５年度　刈谷市事務事業評価シート　（様式１）

会計名	款	項	目	事業名	担当部	担当課	担当係
一般会計	10	5	12	展示閲覧管理事業	生涯学習部	南部生涯学習センター	

PLAN（計画）

A 事業概要

総合計画施策体系	分野	教育文化
	基本施策	生涯学習
	施策の内容	生涯学習施設の利用促進
目的		情報・図書コーナー及び加藤与五郎展示室の管理を行い、加藤与五郎博士の功績を紹介するとともに、学習意欲の向上を図る。
主たる内容		加藤与五郎展示室の適切な運営と収蔵庫のくん蒸など適切な管理を行う。また、情報･図書コーナーのDVD等を購入する。
位置づけ	関連計画	第2次刈谷市生涯学習推進計画
	根拠法令	
対象者		市民
事業期間		平成１３年度　～
実施方法		■直営　■委託　□指定管理　□補助・助成　□その他

DO（実施）

B 事業実績

２２年度実績	２３年度実績	２４年度実績	２５年度計画
・消耗品費 ・委託料（加藤与五郎展示室等くん蒸処理業務委託）	・消耗品費 ・委託料（加藤与五郎展示室等くん蒸処理業務委託）	・消耗品費 ・委託料（加藤与五郎展示室等くん蒸処理業務委託）	・消耗品費 ・委託料（加藤与五郎展示室等くん蒸処理業務委託）

成果（できたこと）	多くの市民に加藤与五郎展示室及び学習コーナー・情報コーナーを利用していただいた。
課題（できなかったこと）	加藤与五郎展示室利用者の増大と情報・図書コーナーの学習用ＤＶＤなどの充実を図る必要がある。

指標名称（単位）		実績値 ２２年度	２３年度	２４年度	目標値 ２５年度	２７年度
成果指標	情報コーナー利用者数（人）	8,195	6,918	7,000	7,000	7,200
成果指標	加藤与五郎展示室利用者数（人）	1,394	1,466	1,500	1,500	1,600

他市との比較検証

C 事業コスト

単位：千円		２２年度（決算）	２３年度（決算）	２４年度（決算）	２５年度（予算）
事業費　①		1,103	1,103	1,090	1,122
財源	特定財源	0	0	0	0
	一般財源	1,103	1,103	1,090	1,122
職員人件費　②		1,450	1,436	1,415	1,474
総事業費（①＋②）		2,553	2,539	2,505	2,596
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	２４年度特定財源名称	
	２４年度迄の累積事業費		0		
	２６年度以降の事業費見込		0		

２４年度事業費内訳

合計	1,090,475 円
需用費	304,025 円
委託料	786,450 円

平成２５年度　刈谷市事務事業評価シート　（様式１）

会計名			備品等整備事業	担当部	生涯学習部
一般会計				担当課	南部生涯学習センター
款	項	目		担当係	
10	5	12			

PLAN（計画）

A 事業概要

総合計画施策体系	分野	教育文化
	基本施策	生涯学習
	施策の内容	生涯学習施設の利用促進
目的	生涯学習施設の運営管理及び利用者の利便性を高める。	
主たる内容	施設の故障した備品の更新、管理に必要な備品を購入する。	
位置づけ	関連計画	
	根拠法令	
対象者		
事業期間	～	
実施方法	□直営　□委託　□指定管理　□補助・助成　□その他	

DO（実施）

B 事業実績

２２年度実績	２３年度実績	２４年度実績	２５年度計画
――――	――――	・ビデオブース用ＶＨＳ一体型ＤＶＤレコーダー　3台 ・視聴覚室用液晶プロジェクター、モバイルスクリーン各1台	――――

成果（できたこと）	学習情報コーナー用機器および視聴覚室用機器を更新することにより利用者の利便性を図った。
課題（できなかったこと）	

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		２２年度	２３年度	２４年度	２５年度	２７年度
指標						
指標						

他市との比較検証	

C 事業コスト

単位：千円		２２年度（決算）	２３年度（決算）	２４年度（決算）	２５年度（予算）
事業費　①		0	0	408	0
財源	特定財源	0	0	0	0
	一般財源	0	0	408	0
職員人件費　②		0	0	1,415	0
総事業費（①＋②）		0	0	1,823	0
建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	２４年度特定財源名称	
	２４年度迄の累積事業費		0		
	２６年度以降の事業費見込		0		

２４年度事業費内訳	
合計	408,240 円
備品購入費	408,240 円